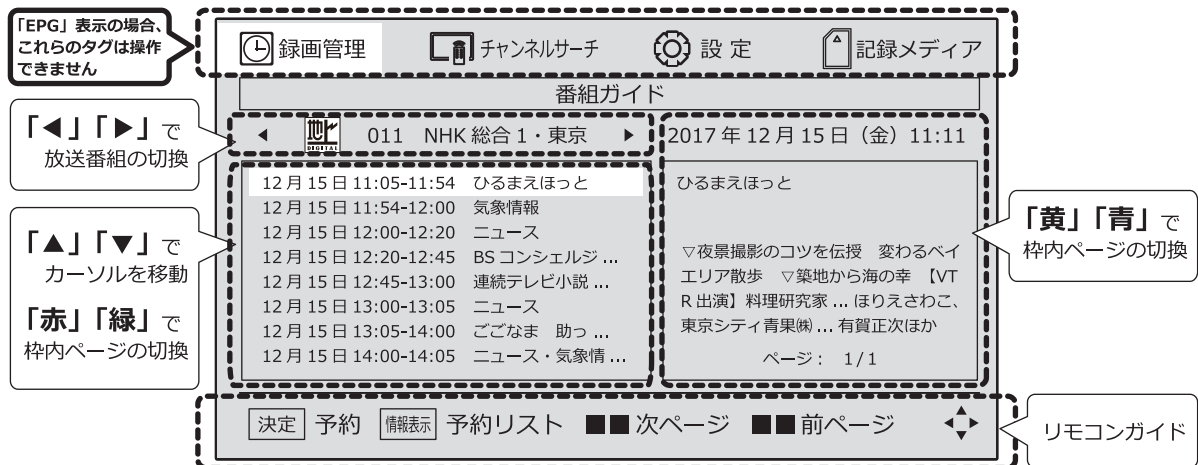


電子番組ガイド (EPG) の利用

電子番組ガイド (EPG) の見方

- 番組視聴中に「プログラム(番組表)」ボタンを押すと番組ガイドが表示されます。



- 番組ガイド表示時のリモコン操作：

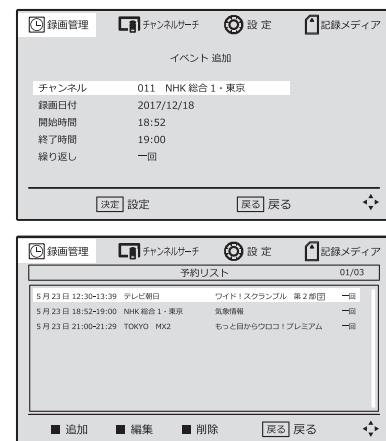
- *[◀][▶]：視聴（表示）チャンネルの切換え
- *[決定]：カーソルで選択した番組の録画を予約
- *[黄][青]：カーソルで選択した番組の情報ページ（画面右側）を切換え
- *[表示(INFO)]：録画予約した番組のリストを表示
- *[▲][▼]：画面左側のカーソル移動
- *[赤][緑]：画面左側のページを切換え
- *[戻る]：前の操作に戻る

⚠ ご注意 (ご確認) ください

- ※番組ガイドの取得および画面表示には時間がかかる場合があります。
(特にチャンネルサーチを行った後のガイドの取得や表示には時間がかかる場合があります)
- ※番組の中止 / 変更 / 延長等により実際の放送内容とは異なる場合があります。

電子番組ガイドから録画を予約する

- ①「プログラム(番組表)」ボタンでガイドを表示します。
- ②「◀/▶」で録画する放送局に切り換えます。
- ③「▲/▼/ 赤 / 緑」で録画を予約する番組にカーソルを合せ「決定」を押すと〈イベント追加〉画面に切り換ります。
- ④ 各表示項目を確認の上、「決定」を押すと予約が設定され、〈予約リスト〉が表示されます。



⚠ ご注意 (ご確認) ください

- ※録画機能を利用する場合、本機以外に記録用メディア（市販の microSD カード）が必要です。
- ※番組ガイドから録画予約を設定した後に、放送局の都合により番組放送時間の延長（中止）されても予約設定の自動変更は行われません。予約リストから手動で予約設定を編集してください。

「録画」に関する機能や操作

◎当項目では録画機能に関連する基本操作や機能などをご案内いたします。

録画機能について (P.22)

録画用メディアの準備 (P.23)

録画に関する機能の利用 (P.25)

録画機能について

録画機能をご利用いただく前に下記をよくお読みいただき正しくご理解の上でご利用ください。

- 本機は〈シングルチューナー〉搭載機です。裏番組録画機能（視聴中の番組以外の番組を録画する機能）はありません。
- 本機には記録用メディア（メモリー／ディスク）は内蔵されておりません。録画に関する機能をご利用される場合、別途市販のメディアをご用意ください。
（本機でご利用可能なメディアの仕様については P.23 をご参照ください）
- 録画用として利用するメディアは、事前に「試し録画」を行い、動作の確認を行ってください。
- 録画したデータは MTS ファイル（拡張子 .mts）としてメディアに記録されます。
- 録画機能は入力ソースが〈DTV（テレビ）モード〉でのみご利用可能です。録画機能ご利用時は入力ソースを変更しないようご注意ください。特に録画予約を設定している場合、他のモード利用中に予約時刻がきてもソースは自動変更されない為、録画できません。
- 録画中に入力ソースを〈DTV〉以外に切り換えた場合、録画は途中で強制終了します。
- 録画中は他のチャンネルに切り換えられません。
- 何らかの理由（主電源が切れる・受信波が途切れる、など）で録画が中断した場合、データが破損して再生できない場合があります。
- 番組ガイドは約8日後まで取得できます。番組ガイドで表示されない先の日付を予約する場合、指定録画で日付指定を行ってください。
- 同じ時間帯に重複した番組を録画することはできません。
- 本機で録画したデータは本機以外の機器で視聴（再生）できません。
- コピー禁止の番組や、外部機器（DVD プレーヤーなど）からの入力データを録画（記録）することはできません。録画は本機で受信したテレビ放送番組のみ可能です。
- 著作権保護の為、本機で録画したデータの移動やコピーは行わないでください。
- 故障などの理由で本機を修理（交換）した場合、以前記録したデータは視聴できなくなる場合がありますので予めご了承ください。
- 本機で録画したデータは、〈個人または家庭内その他これに準ずる限られた範囲〉内でお楽しみいただく以外には、著作権法上、権利者に無断で使用はできません。また、同範囲内でお楽しみいただく以外に、許諾なく複製や改変を行ったりインターネットなどで送信や掲示を行うことは著作権法上禁止されています。以下の行為についても原則として著作権法上保護された権利の侵害となりますのでご注意ください。
 - ・ 録画した番組を自身のホームページや SNS 等に掲載する／メールなどで他人に送る
 - ・ 録画した番組を営利目的で不特定多数へ貸し出す
- 著作権法に違反した場合、刑事処罰を受ける場合もあります。自己責任のもとでご利用ください。（著作権法違反により生じた損害などに関し当社は一切の責任を負いません）

録画用メディアの準備

録画機能を使用する場合、市販の microSD カードが別途必要です。
電気店などで別途ご購入の上、ご用意ください。

- 別途必要なもの： □ microSD カード × 1 枚
(録画用スロット：SDXC 対応※128GB まで動作確認済 / class 10 推奨)

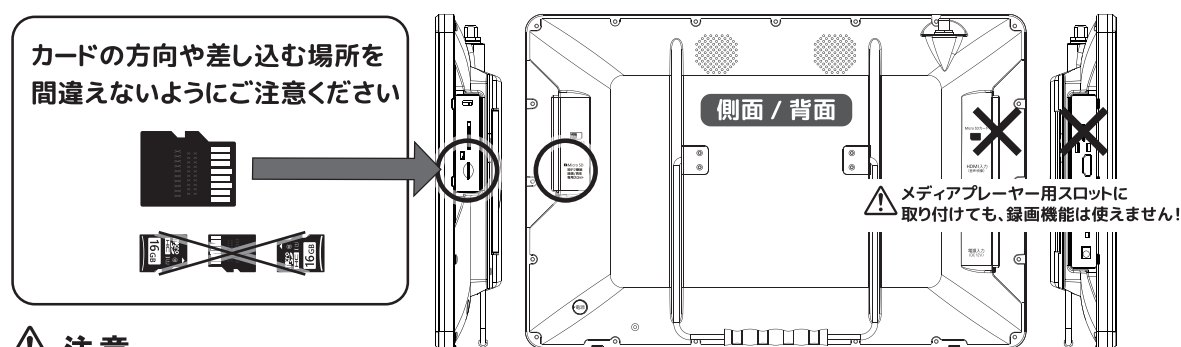
＜大容量ディスク (SDXC / 32GB 以上) をご利用される場合＞

- 本機の microSD スロットで読み込み可能なファイルシステムは【FAT32 形式】または【NTFS 形式】にフォーマットされたディスクの読み込みが可能です。大容量の microSD カードの場合、購入初期時のファイルシステムが exFAT 形式であることが多い為、カード購入後すぐに本機に差し込んでも正常に認識できずにエラー表示が出る場合があります。この場合、パソコンなどで先にご購入された microSD カードのファイルシステムを FAT32 または NTFS 形式にフォーマットしてからご使用ください。

メディアを取り付ける

下図を参照に、microSD カードを本機に正しく装着してください。

録画用 SD スロットに、挿入方向をご確認の上、正しく装着してください。
(爪などを使って奥までしっかり差し込んでください※カチッと音がして固定されます)



⚠ 注意

※録画用スロットに正しく装着してください。(miniB-CAS スロットには差さないこと)
※パソコンなどその他の機器で使用していた microSD を本機で使用した場合、保存されているデータは消去される場合があります。
※本機で録画保存したデータは他の機器では視聴／再生は行わないでください。

容量と録画時間の目安 ※放送番組のデータ量などにより変化します

フルセグ 録画	番組データ1秒あたり 約 1.70MB の場合	≒	容量 1GB あたり約 10 分間録画
	空き容量 15GB のメディアでは、約 2.5 時間分の録画が可能		
ワンセグ 録画	番組データ1秒あたり 約 0.04MB の場合	≒	容量 1GB あたり約 7 時間録画
	空き容量 15GB のメディアでは、約 100 時間分 (4日分) の録画が可能		

⚠ ご注意 (ご確認) ください

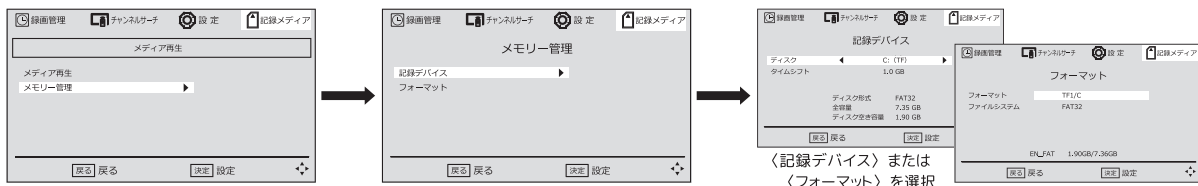
- ※録画用スロットに正しく接続してください。
(データ再生用スロットに接続しても「録画機能」は利用できません)
※パソコンやその他の機器で利用していたメディアを再利用する場合、ご利用前に他のメディア等にデータのバックアップをとることを強く推奨いたします。

録画用メディアの準備

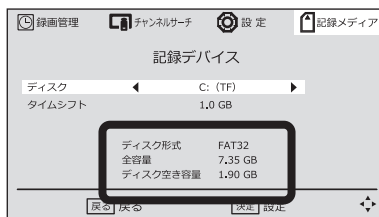
録画用メディアの設定／確認／フォーマット

◎〈録画用スロット〉に取付けたメディアの状態の確認やフォーマットの操作方法

- ①「メニュー」ボタンを押して設定メニューを表示します。
- ②「◀/▶」でカーソルを〈記録メディア〉に合せてます。
- ③「▲/▼」でカーソルを〈メモリー管理〉に合せて「決定」を押します。
- ④「▲/▼」で〈記録デバイス〉〈フォーマット〉を選択して「決定」を押します。



④-1：〈記録デバイス〉を選択してメディアの設定や状態を確認する

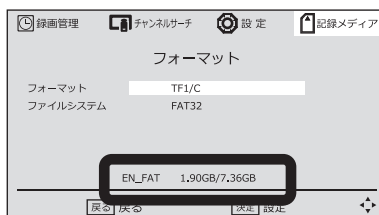


1. ディスク項目で録画用として利用するメディアを確認
(複数メディアを接続している場合は「◀/▶」で選択)
2. 太枠部分に表示されたメディアの状態を確認する
3. 「決定」で録画用のディスクを設定します

(ヒント) ＊〈記録デバイス〉画面内のタイムシフトについては P.27 をご参照ください。

＊メディアが正しく認識されていない場合、「太枠部分の表示が実際の仕様と表示が違う」「メモリーデバイスがありません」などと表示されます。

④-2：〈フォーマット〉を選択してメディアをフォーマットする



1. フォーマットを行うメディアを確認
(複数メディアを接続している場合は「◀/▶」で選択)
2. 太枠部分に表示されたメディアの状態を確認する
3. 「決定」を押すと最終確認が表示されます
(確認表示後「決定」：実行／「戻る」キャンセル)

⚠ ご注意 (ご確認) ください

- ※【FAT32】【NTFS】以外のフォーマット形式のメディアは正しく認識されません。
- ※録画機能のご利用前に、取付けたメディアの空き容量をご確認ください。
(空き容量が少ない場合、録画の予約設定はできません)
(予約時刻になった時の空き容量が少ない場合、予約はキャンセルされます)
(ディスクの空き容量が 10MB を切った場合、録画に関する機能の利用ができなくなります)
- ※フォーマットを実行するとメディア内の保存データは全て消去されます。
フォーマット実行前に他のメディア等にデータのバックアップをとることを強く推奨いたします。
(データの破損や消去による損害などについて当社は一切その責任を負いません)

「録画」に関する機能の利用

録画の設定の優先度

【予約】録画



【ダイレクト】録画

※タイムシフト機能（P.27）を含む

- 〈予約録画〉は日時指定録画および番組表録画で予約設定を行ったものを指します。予約設定した日時や番組は〈予約リスト〉から確認や編集が可能です。

（ヒント）予約録画を設定すると、その予約が最優先の設定となります。設定した日時になると、「ダイレクト録画」での録画中やタイムシフト機能の利用中でも、自動的に予約した番組に切り換わり、予約録画が始まります。

※但し録画用メディアの空き容量が無い（又は少ない）場合は録画できませんのでご注意ください。

視聴中の番組を録画する 《ダイレクト録画》

- ① 番組視聴中に「録画」ボタンを押します。
- ② 中央に「レコーダー開始中、お待ちください」と表示され、システム起動後に録画が始まります。
- ③ 録画を停止する場合「停止」を押します。



（ヒント）・録画用メディアの空き容量が足りない場合、
「ディスク容量が満杯です、お待ちください」と表示され録画できません
・録画が始まると、画面左上に【録画中】と点滅表示されます。

日時を指定して録画の予約を設定する 《日時指定録画》

- ① 「メニュー」ボタンを押して〈DTV 設定メニュー（P.33）〉を画面に表示します。
- ② 「▲/▼/◀/▶」を利用して上段のカーソルを〈録画管理〉に下段のカーソルを〈指定録画〉に合せてから「決定」を押します。（イベント追加へ移行）
- ③ 「▲/▼/◀/▶/数字」を利用して録画するチャンネルや日時を入力します。
入力を確認後「決定」を押すと予約が確定され、〈予約リスト〉が表示されます。



（ヒント）●番組視聴に戻る場合は「戻る」 ●続けて別の予約を行う場合は「赤」
●予約リスト上の予約を編集する場合はカーソルを移動させてから「緑」
●予約リスト上の予約を削除する場合はカーソルを移動させてから「青」

「録画」に関する機能の利用

番組ガイドから録画の予約を設定する 《番組表録画》

- ① 番組視聴中に「番組表」ボタンを押します。
- ② 「▲/▼/◀/▶/赤/黄」で予約する番組名にカーソルを合せてから「決定」を押します。（イベント追加へ移行）
- ③ 表示を確認後「決定」を押すと予約が確定され〈予約リスト〉が表示されます。

（ヒント）〈設定メニュー〉→〈録画管理〉→〈番組表録画〉から同表示や設定が可能です。



⚠️ ご注意（ご確認）ください

※番組ガイドから予約を設定した後に、放送時間の延長や中止などが起こった場合、本機では自動的に録画時間の延長や予約の中止などは行われませんので予めご了承ください。

（例）

「〇〇放送局の（A）番組（※放送予定 10:00～11:00）」を番組ガイドから予約を設定した
→（A）の直前の番組（B）が急遽 30 分延長となり、（A）は 10:30 から繰り下げ放送となった

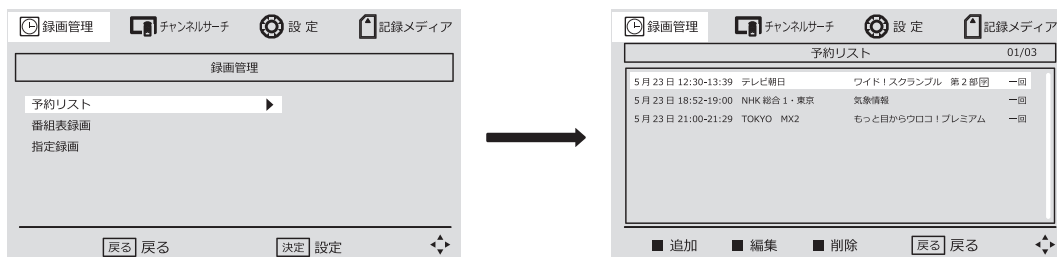
上記例の場合は（B）30 分 + （A）30 分となり、（A）の残り 30 分は録画されません。
本機では〈予約リスト〉の通りの録画（〇〇放送局の放送を 10:00～11:00）となります。

設定した予約の確認や編集 《予約リスト》

■ 予約リストを表示する

① 「番組表」→〈表示/INFO〉

② 「メニュー」→〈録画管理〉→〈予約リスト〉



■ 予約リストから確認や編集を行う（主なボタン操作）

「赤」：予約リスト外の予約設定の追加

「▲/▼」：カーソル移動

「緑」：カーソル選択した予約設定を編集

「戻る」：一つ前の画面に戻る

「青」：カーソル選択した予約設定を削除

「録画」に関する機能の利用

〈タイムシフト〉を利用する

◎本機には録画関連の付加機能として〈タイムシフト〉機能があります。

- 番組視聴中に「▶II(再生/一時停止)」を一度押すと、
「画面表示は放送を一時停止」「押した場面からメディアに録画」を同時に行います。
→ この状態で「▶II」を再度押すと、メディア側の再生に切り換わり、
「一時停止した放送の続きからの視聴」と感じられる便利機能です。

こんな場合に
とても便利な
機能です!!

- * 好きな番組を視聴中に「ちょっと用足しに行かないと ...」
- * ドラマなどのクライマックスシーンで「宅配便で〜す!？」

「タイムシフト」ボタンを押して機能スタート!

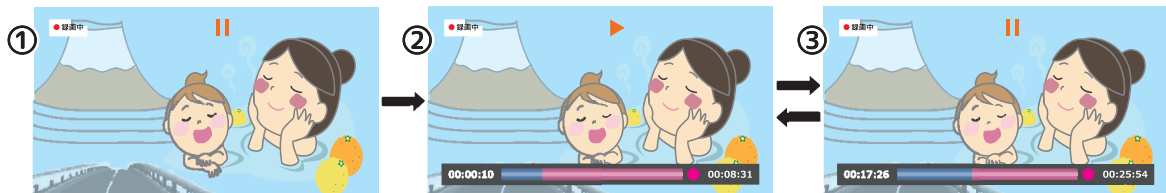
●当機能のご利用では「タイムシフト」「停止」「決定」「戻る」のボタンを使用します。

◎〈タイムシフト〉利用前の設定準備

※録画用メディアの容量を設定します。

- ①「設定」→〈記録メディア〉→〈メモリー管理〉→〈記録デバイス〉→〈タイムシフト〉
- ②「◀/▶」ボタンでタイムシフト機能に割り当てるメディアの容量を選択します。
(0.5GB / 1.0GB / 1.5GB / 2.0GB / 2.5GB / 3.0GB / 3.5GB / 4.0GB から選択)

■ 番組視聴中に「タイムシフト」ボタンを押すと ...



- ① 番組視聴中に
ボタンを押すと ...
 - ・ 一時停止状態になります
 - ・ 左上に『録画中』が表示されます
 - ・ 右上に『一時停止マーク』が表示されます
- ② ①の状態、
ボタンを押すと ...
 - ・ 一時停止箇所から再生が始まります
 - ・ 左上に『録画中』が表示されます
 - ・ 右上に『再生マーク』が表示されます
 - ・ 下部に『P/R ステータスバー (P.28)』が表示されます
- ③ ②の状態、
ボタンを押すと ...
 - ・ データ再生を一時停止します
 - ・ 左上に『録画中』が表示されます
 - ・ 右上に『一時停止マーク』が表示されます
 - ・ 下部に『P/R ステータスバー (P.28)』が表示されます

■ 〈タイムシフト〉機能を終了して番組視聴へ戻る場合は「停止」→「決定」ボタンを押します。

「録画」に関する機能の利用

P/R(再生/録画) ステータスバー 〈タイムシフト機能〉

一時停止/再生時間表示 00:00:10 ↑ 使用容量表示バー 00:08:31 タイムシフト録画
トータル時間表示

【トータル時間表示】 TS録画機能スタートからの経過時間を表示します。

【一時停止/再生時間表示】

機能スタートから何秒（分/時間）後に一時停止したか（又は再生しているか）の時間を表示します。

【使用容量表示バー】

TS機能に割り当てたメディア容量の中で、使用中の領域（赤）と空き領域（青）をバーで表示します。

（ヒント）例えば一時停止状態でそのまま放置した場合（赤）が増えて（青）が減っていきます。
空き領域（青）が無くなるとタイムシフト録画は停止します。

録画データの再生や削除 《録画リスト》

■ 録画リストを表示する : 「録画リスト」 ボタンを押します。

■ 録画リストから確認や削除を行う（主なボタン操作）

「▲/▼」: カーソル移動

「決定」: カーソル選択したデータを再生

「▶||」: 再生データの一時停止→再生

「停止」: 再生データの停止

「◀◀/▶▶」: 早戻し/早送り

(×2→×4→×8→×16→×32→解除←)

「|◀◀/▶▶|」: 前/次のデータへスキップ移動

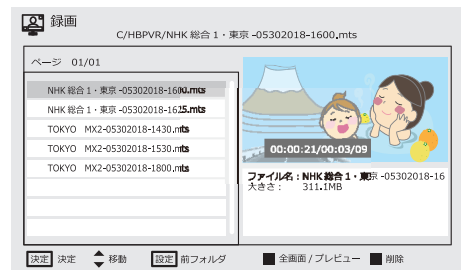
「戻る」: 一つ上のフォルダへ移動

「赤」: 画面サイズの切換（全画面⇄プレビュー表示） 「緑」: コマ送り再生

「青」: データの再生開始時間の設定（Go to time 機能※）

※ Go To Time 機能: 録画データのスタート時間を指定して移動する機能です

（例）録画時間 1 時間のデータで、「40 分 10 秒後」にスタート時間を指定して移動



録画データの削除

■ 録画リスト内の削除するデータにカーソルを合わせ「黄」を押します。

※「黄」を押すとデータ名の左側に ☒ マークが付きます

→ 「決定」を押すと削除するかどうかの確認が表示されます（決定/戻る）

→ 決定を選択して再度「決定」を押すとデータが削除されます

※一度削除したデータを復元することはできません。削除する前にデータの確認を行ってください。

付加機能を利用する

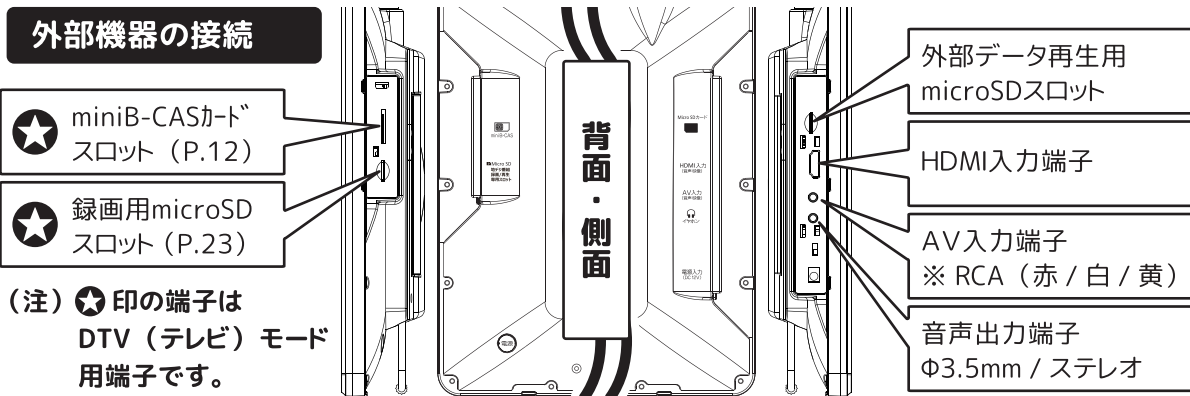
◎当項目ではテレビの視聴以外のご利用方法なをご案内いたします。

外部機器の接続 / 入力ソース切換 (P.29)

メディアプレーヤーソフト (P.30)

外部機器の接続 / 入力ソース切換

外部機器の接続



- miniB-CAS スロット ※テレビモード用 / miniB-CAS カードを取付けます。(P.12)
- 録画用microSD ※テレビモード用 / 録画用メディアを取付けます。(P.23)
- 外部データ再生用microSDスロット
本機付加機能として「メディアプレーヤーソフト」が内蔵されています。
このポートに「動画や音楽のデータ保存されたメディア」を接続するとデータのご視聴ができます。 ※ 詳細はメディアプレーヤーソフト (P.30 ~) をご参照ください。
- HDMI入力 * 端子 : HDMI 接続ケーブル (市販品等) を利用して外部機器と接続を行うための入力端子です。
- AV入力 * 端子 : AV 接続ケーブル (付属品) を利用して外部機器と接続を行うための入力端子です。
- 音声出力端子 : イヤホンや外付けスピーカー等の機器との接続用端子です。

(*) <AV 入力> 及び <HDMI 入力> では本機は外部機器のモニターとして動作します。

接続した外部機器側を本機で操作することはできません。

入力ソース切換 (モード切換)

- 「機能切換」を押します。
- <モード切換タグ> が表示されたら
「▲/▼」でカーソルを移動します。
- 「決定」を押すとモードが切り替わります。

(ヒント) <モード切換タグ> 表示は、しばらくすると消えます。



メディアプレーヤーソフトの利用

(外部データの再生)

- ◎外部メディア (microSDカード) に保存されたデータをパソコンなどを介さずに本機で直接ご視聴いただけるソフトが内蔵されています。

⚠ 外部メディアについて

- ※【FAT32】【NTFS】以外のフォーマット形式のメディアは正しく認識されません。他の形式でフォーマットされたメディアをご使用される場合、パソコン等で【FAT32】又は【NTFS】にフォーマット変更を行ってからご視聴されるデータを保存して本機と接続してください。
- ※当機能ご利用前に外部メディアに保存されたデータのバックアップをとることを強く推奨いたします。(データの破損や消去による損害などについて当社は一切その責任を負いません)
- ※外部メディアはメーカー・型式・仕様などにより認識されない場合があります。この場合は他メーカーの物や仕様が異なる物で読み込み可能かをお試しください。
- ※外部メディアに関する動作保証やサポートは行っておりませんので予めご了承ください。

⚠ メディアに保存されたファイルの保存形式

- 当機能でご視聴いただけるデータのファイル保存形式は下記の通りです。

【動画】：MP4(.mp4) / MPEG-PS(.mpg) / WMV(.wmv) / AVI(.avi)

【音楽】：MP3(.mp3) / WMA(.wma) / WAV(.wav)

【静止画】：JPEG(.jpg) / BMP(.bmp)

【テキスト】：テキスト(.txt)

- ※上記形式で保存されたデータでも高画質（高解像度）の物や圧縮率・コーデック不一致などにより正しく読み込めず「映像が出ない」「音が出ない（途切れる）」などが起こる場合があります。
- ※ソフト仕様によりメディアに保存された順序で再生されない場合があります。

データの再生 / データの削除

◎ データの再生

- ① 視聴データを保存した外部メディアを〈外部データ再生用ポート〉に取付けます。
(注) 〈地デジ録画用ポート〉と間違えないようご注意ください。
- ② 入力ソースを〈USB モード〉に切り換えます。 ※参照：入力ソース切替 (P.29)
- ③ 視聴するジャンルを選択して「決定」を押すとデバイス項目に進みます。
- ④ デバイス〈C〉を選択して「決定」を押すと各データ名が表示されます。
- ⑤ 視聴したいデータ名を選択して「決定」を押すとデータ再生が始まります。

